

ンポジウムが開催されました(事務局・大林光念教授)が、ISAとFAPシンポジウムの両方が、同一の大会長により開催されるのも初となりました。

まず、安東由喜雄教授により開幕講演が行われました。アミロイドシスが、長寿社会で、癌や、脳卒中、心臓病などとならび、人類が乗り越えるべき新たな課題であることや、アミロイドシスの世界的研究拠点となった熊本大学の取り組み、熊本県に世界的集積地を有するFAPに対する新規治療薬(蛋白質四量体安定化剤、核酸医薬による遺伝子サイレンシング療法)、高齢者の心不全の原因として頻度の高い老人性全身性アミロイドシス、高齢者の脳出血の原因となる脳アミロイド血管症に抑制的に作用するSRPX(井上泰輝助教ら)、後述のEFEMP1などについて報告されました。メインホールのステージは、従来の演者用機と、ハンドマイクを廃し、TED方式ともいわれる、耳掛け式マイクを装着した演者がステージ中央で発表する形式を採用し、ステージの中央に客席への

ランウェイが設けられ、華やかな雰囲気となりました。

アミロイドシスはこれまで三十六種類の原因蛋白質が知られていましたが、熊本大学の研究グループ(安東由喜雄、植田光晴ら)によって、新規アミロイド前駆蛋白となるEFEMP1が発表されました。EFEMP1は、老化に関連した新たなアミロイドシスであり、高齢者における原因不明の消化管出血の一部が、EFEMP1アミロイドシスであることが明らかとなりました。

二十五日には、世界各地の患者会や研究者が交流する国際患者会が開催されました。主催は熊本県に集積地を有するFAP患者会(道しるべの会)で、熊本大学保健学科の柘木中知恵子准教授が事務局を務め、熊本大学神経内科の三隅洋平診療講師と増田曜章助教が講演し、熊本大学神経内科の希望の森、神経難病診療体制構築事業が後援しました。国内からは、熊本、福岡、長崎、東京など、海外からはスウェーデン、オランダ、米国、韓国、台湾などから、九十三名の参加がありました。

ウエルカムレセプションは三月二十五日にホテルキャッスルで開催されました。エクスカーションとして、城彩苑への花見ツアーが、三月二十七日に行われました。城彩苑を貸し切りとし、各店舗から屋台のような形式で、料理、飲み物が提供され、日本の縁日のような雰囲気海外の参加者に楽しんで頂きました。バンケットは三月二十八日、ANAク



ラウンブプラザホテル熊本で開催され、熊本県知事の蒲島郁夫様、熊本市長の大西一史様、熊本大学学長の原田信志先生、熊本大学名誉教授の荒木淑郎先生などにご挨拶を頂きました。安東由喜雄先生のご挨拶、安東恵子先生のピアノ、安東由喜様の独唱による、参加者に対するものなしがありました。

桜が満開で、全日好天に恵まれた期間の、熊本城に近いKKRホテル熊本における開催であり、発表、議論された内容のみならず、開催の環境としても、開催テーマの「Amyloid Research, Winter to Blooming Springs」にふさわしい学会となったと考えております。参加者の約七〇%は海外からの参加であり、貸し切りのKKRホテルだけでなく、熊本城周辺

や、繁華街、市内のホテルで外国人があふれる状況となりました。経済波及効果は、熊本市役所によると四二、一〇〇万円と推定されました。ご協力頂きました皆様に感謝申し上げます。

第三十四回熊本医学・生物科学シンポジウムを開催して

熊本大学大学院生命科学研究部分子生理学分野 教授 富澤 一仁

平成三十年十月二十五日～二十六日に熊本大学本荘キャンパス 奥窪記念ホールにおきまして、第三十四回熊本医学・生物科学シンポジウムを分子生理学分野の富澤が担当させていただきました。開催いたしました。そのご報告をいたします。

本学とタイ王国のコンケン大学およびマヒドン大学とは、大学間交流協定を締結し、医学部やエイズ学研究センターが中心となり、長年、研究・教育の分野で活発な交流を行ってまいりました。このような長年の交流が実を結び、大学院医学教育部では、平成三十年に両大学とダブルディクリープログラムを締結しました。本プログラムでは、本学医学教育部とコンケン大学あるいはマヒドン大学が連携して博士課程大学院生を育成し、修了生には本学とタイ王国の大学から博士号を授与するプログラムであります。医学教育部にとりましても、初めてのダブルディグリープログラムであります。すでに、一期生が入学し、研究に励んでおります。

The XVth International Symposium on Amyloidosis
President
Prof. Yukio Ando
Department of Neurology, Graduate School of Medical Sciences, Kumamoto University, Japan
26-29, March, 2018
KKR Hotel Kumamoto, Kumamoto, Japan
Website: <http://isa2018.com/> E-mail: isa2018@kumamoto-u.ac.jp